



植竹小学校の教育

校長 関根 正佳

Ⅱ. めざす学校像

◆児童にとって
学びがいのある学校

◆保護者にとって
頼りがいのある学校

◆教職員にとって
働きがいのある学校

◆地域にとって
誇りをもてる学校

- ◆さいたま市教育総合ビジョン
◆さいたま市学校教育ビジョン
「子どもたちの未来のための
PLAN THE NEXT」
- ①やり抜く力で真の学力を育成する (Grit)
 - ②一人ひとりの成長を支え、生涯学び続ける力を育成する (Growth)
 - ③国際社会で活躍できる人材を育成する (Global)

- ◆保護者や地域
そして教職員の願い
- ・豊かな心
 - ・健康な体
 - ・確かな学力
 - ・地域に開かれた学校
 - ・信頼できる学校
 - ・地域の文化を大切に
する学校
 - ・安心、安全な学校

I. 学校教育目標

- すすんでまなぶ子 (知)
- たすけあう子 (徳・コミュニケーション)
- げんきな子 (体)

- ◆求める教師像
- ・子どもに確かな学力をつける教師 (確かな指導力)
 - ・子どもをよく見て、愛情をかける教師 (受容と共感)
 - ・子どものよさや個性を生かす教師 (信頼関係)
 - ・子どもに笑顔で対応する教師 (夢と希望)

- ◆学校課題研究
H30～32年度の研究【研究テーマ】**道徳教育**
豊かな心を持ち、よりよい生き方を目指す児童の育成
～考え、議論する道徳の時間を要として～

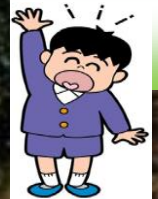
Ⅲ. プロジェクト



4つの柱

- ①学力の向上 (知)
- ②やさしい心の育成 (徳・コミュニケーション)
- ③健康な体づくり (体)
- ④地域との連携強化 (地域・コミュニケーション)

Ⅳ. プログラム



25の項目

- 1 基礎学力の定着
- 2 書く活動を重視した思考力・表現力の向上
- 3 日々の授業による主体的・協働的な学習の定着
- 4 GS (英語) 授業の充実
- 5 学年協働による教材研究と指導法研修の充実
- 6 TTやSAを活用した個に応じた指導の推進
- 7 情報教育・ICTの活用
- 8 小中一貫教育の推進

- 1 あいさつ運動の継続と縦割り活動による異学年交流の推進
- 2 基本的な生活習慣と学習規律、廊下歩行の定着
- 3 教科「道徳」の実践研究と人権教育の推進 (いじめのない学級づくりの推進)
- 4 特別支援教育と交流学習の推進
- 5 心と頭を耕す読書活動の充実 (図書ボランティアとの連携)
- 6 「毎日が教育相談日」の実践と相談体制、関係機関との連携の充実

- 1 外遊びや縄跳び、マラソンなど運動の奨励
- 2 握力とボール投げの向上 (工夫と継続)
- 3 給食指導とアレルギー対応、「食育」の充実
- 4 清掃指導 (黙々清掃) の徹底
- 5 安全教育並びにASUKAモデルの実践
- 6 早寝・早起き・朝ごはんの啓発

- 1 盆栽教育の推進と充実 (推進組織の確立)
- 2 防犯と交通安全ボランティアやSSNの活動推進
- 3 学習支援や図書、美化、ソイグ、盆栽、おやじの会等のボランティアとの連携
- 4 土曜・放課後チャレンジの充実
- 5 地域・自治会の行事や、PTA行事への積極的な参加促進

社会に開かれた教育とカリキュラム・マネジメントを通して実現していく

希望あふれる学校づくり推進運動 教職員の合言葉 「子どもたちの夢がふくらむ一言と笑顔を！」

